

後援会だより

2013年度 支部総会・父母懇談会総括



後援会会長
ちば だいいち
千葉 大一
(優一/文学部)

猛暑となった今年の夏ですが、支部総会・父母懇談会は7月6日(土)福島支部から始まり、8月25日(日)の徳島、愛媛、大分、熊本支部を最後に、全国36支部にて無事終了いたしました。今年の周年事業対象支部は、四国支部が高知、香川、徳島、愛媛県の各支部へ分割後の10周年となり、4支部にて周年事業の式典が行われました。

これもひとえに増田総長をはじめ、理事、学部長、大学教職員皆さま方のご協力ならびに支部長をはじめと

する支部役員皆さま方のご尽力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

出席された保護者の皆さまは、大学教職員からの講演会、説明会などより、大学の現況、就職状況などを確認され、また個別面談、情報交換会では質疑応答、情報交換が行われ、参加された皆様にとり、有意義な会になったことと存じます。

後援会本部としては、保護者の皆さま方からいただいたご意見、ご要望を参考に、子どもたちが更に充実した学生生活を送れるよう、大学関係者と話し合いを重ねてまいります。

引き続き、後援会活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



青森県支部



新潟県支部



福岡県支部

福島支部

「絆」を深めた一日



支部長
たけだ はるよし
武田 晴芳
(大志/理工学部)

7月6日(土)全国トップを切つて支部総会・父母懇談会を福島市内のコラッセふくしまで開催しました。当日、大学からは鈴木文夫理事をはじめ3人の方、後援会本部からは神純一副会長はじめ2人の方にご出席いただき、総会終了後の父母懇談会では鈴木理事の講演、大学による説明会を受け、就活の現況について理解を深めることができました。

また、今年度は福島県出身で昨年度卒業されNHK福島放送局に勤務する宮澤結花キャスターをお招きして「私と法政大学」と題し、就職活動中の親と子の葛藤など、これから社会に出る子を持つ会員の皆さまの心に響く有意義な講演となりました。

最後の懇親会では佐藤平治校友連合会福島支部長にもお越しいただき、和やかな雰囲気の中、全員で肩を組み校歌を合唱し成功裏に終了することができました。



岩手県支部

支部総会懇談会報告



支部長
くどう たみよし
工藤 民義
(亜美/文学部)

2013年度支部総会・懇談会を7月14日(日)エスポワールいわてで開催いたしました。法政大学後援会は1947年に法政大学父兄会として発足したと伺っておりますが岩手県支部も支部の中では一番歴史の長い支部と聞いております。私は7年前にも後援会にお世話になっており、今回が2度目となります。総会では幾つかの議案を承認していただき、懇談会では中村律子現代福祉学部長による「その先の自分を創る。」というテーマの講演を拝聴し、OBゲストで地元「岩手めんこいテレビ」の工藤淳之介アナウンサーからも講演していただきました。懇親会では校友会の方々にも出席していただき和やかに進行する事ができました。



沖縄県支部

第16回沖縄県支部総会・父母懇談会



支部長
あかじう たけお
赤堂 武夫
(星斗/人間福祉学部)

ハイサイ、7月20日(土)支部総会・父母懇談会を沖縄ハービービルホテルで開催しました。総勢47人参加の中、総会は無事終了いたしました。父母懇談会では、高橋敏治文学部長から「その先の自分を創る。」の講演をいただきました。大学からは進級、就職活動等について説明があり、同時進行で情報交換、個別相談も行いました。個別相談は限られた時間内で成績、就活、サークル活動、アルバイト等多くの父母の相談がありました。懇親会は、沖縄県校友会の知念榮治会長より沖縄県の経済界におけるOBの方々の活躍を紹介いただき、琉球舞踊保存会伝承者の上地美智子さんの琉球舞踊で盛り上げていただきました。最後は全員でスクラムを組み校歌を歌い盛大の内に終了致しました。来年は大学、後援会本部から参加の方々も是非クールビズ「かりゆしウェア」で参加をお願いしたいと思います。



浜松支部

浜松支部は妻が支える



支部長
おだ てつや
小田 哲哉
(惟巧/理工学部)

7月27日(土)、「法政大学後援会浜松支部総会・父母懇談会・懇親会」及び「新入生父母の集い」を行いました。「新入生父母の集い」では、後援会本部役員の相原啓子総務、奈良陽子顧問、今春卒業生から、学生の生活状況、親子の絆等お話をいただき、総会では、全ての議事に滞りなく承認いただきました。

父母懇談会・説明会では、中村純常務理事からの講話をいただいた後、大学及びキャリアセンターによる就職の説明をお聞きしました。

個別面談では、履修・学生生活面の相談は大学職員、就職相談はキャリアセンター職員、就活相談はキャリアアドバイザーの皆さまが丁寧に対応してくださり、懇親会では、校友会を交えて参加者一同楽しい時間を過ごしました。

浜松支部は役員を全て夫婦で受けることが特徴です。表舞台であたふたする夫の影で働く内助の功に助けられた感謝の総会でした。



石川県支部

2013年度支部総会・父母懇談会報告



支部長
まるおか みちお
丸岡 道夫
(昌平/経営学部)

去る8月4日(日)、金沢ニューグランドホテルにて、第22回石川県支部総会並びに父母懇談会が開催されました。猛暑にも拘らず、多数の会員の皆さまをはじめ、大学より牧野文夫経済学部長、職員4人、後援会本部より渡邊秀雄相談役、鶴巻義久総務のご出席をいただき、和やかな雰囲気でお終ることができました。

総会の後の父母懇談会では、牧野経済学部長より「その先の自分を創る。」と題して講演をいただき、大学からは「充実した大学生活」と「就職活動の現況と対策」について説明がありました。その後に行われた自由懇談では父母から多くの質問が出ましたが、担当の方による丁寧で解り易い説明には、皆さまには参考になる事が多く満足されておりました。その後懇親会は校友連合会石川県支部のご出席もいただき、親交を深めました。

大学・学生(父母)―先輩(校友会)のパイプ役、これが重要だと感じた一日でした。



福岡県支部

法政大学のよさ



支部長
すずき ひでまさ
鈴木 秀明
(敏祐/社会学部)

8月10日(土)ホテルオークラ福岡において第36回支部総会・父母懇談会を大学から浜村彰常務理事、後援会から齊藤信幸副会長ら7名の来賓を迎え、滞りなく行いました。懇親会においては法政大学OBで地元放送局の有名アナウンサー、浜ちゃん、こと濱崎正樹さんと豊原慎二さんに「私の法政大学」について講演いただきました。

実体験をもとに話された内容は同窓生のつながりがあったから成功したなど、絆のかたさを感じました。会場の皆さんも法政大学の良さを改めて感じましたことと思います。すこくためにになりましたので、来年の総会でもまた講演をお願いしようと思っております。

本年度の福岡県支部は、東京の大学に行かせた地方の親の悩みを少しでも解消できるように、校友連合会と連携してUターン就職などのキャリア支援に協力できればと思います。また、10月26・27日には昨年度より検討中の「キャンパス並びに六大学野球応援ツアー」を行いますので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



高知県支部

熱気あふれる高知県支部設立10周年記念式典！



支部長
いまし ひろし
今西 博
(藍子/法学部)

7月27日(土)高知市内の城西館にて、通常総会と高知県支部設立10周年記念式典が盛大に執り行われました。大学からは増田壽男総長、職員の方々、後援会本部より千葉大一会長、高坂信貴総務、また地元より高知県知事、県議会議長、県議会議員、高知市、各高校の先生方、校友連合会の方々、後援会OBの方々に多数ご出席いただき総勢80人の参加で開催されました。

記念式典の後は高知県出身で大学OBである元プロ野球選手の江本孟紀氏に「日本の熱き語らい」と題し、大学野球部時代のエピソードや苦難



の野球人生を楽しく語っていただきました。また増田総長により「その先の自分を創る。」との演題で記念講演会を行いました。

その後の懇親パーティーでは、大学の話題で楽しく歓談をし、校歌の大合唱やよさこいも飛び出し、大いに盛り上がりました。熱気あふれた雰囲気のまま二次会に突入し、時間の経つのも忘れ親交を深めました。会場入口には法政大学オリジナルグッズ販売店を設置し、クッキーやネクタイ、Tシャツなどが人気を博し、予想を上回る売上となりました。関係者の皆さま大変ありがとうございました。



香川県支部

2013年度支部総会・父母懇談会報告



支部長
こまつ たかよし
小松 隆義
(亮太/経営学部)

8月24日(土)、創立10周年記念の支部総会・父母懇談会を香川県高松市内の高松国際ホテルで開催。大学から増田壽男総長ほか3人、後援会からは千葉大一会長ほか2人、校友連合会香川県支部長の詫間敬芳様、同事務局長の真鍋壽利様を迎え、県内各地から保護者の皆さまが出席しました。総会では2012年度決算、会計監査報告、事業報告が行われ、2013年度予算、事業計画、役員



の各案が可決承認されました。引き続き、昨年度まで香川県支部の役員としてご尽力いただいた5人の方々に増田総長より感謝状の贈呈があり、さらに支部創立10周年記念として総長から「その先の自分を創る。」と題し特別講演をいただきました。父母懇談会では大学による全体説明会や個別懇談会などが行われ、懇親会には地元校友会の方々も参加し、母親によるハンドベルの演奏や、法政大学アカデミー合唱団による歌を堪能。盛会裏に終了しました。最後になりましたが、後援会のさらなる隆盛と会員の皆さまのますますのご健康をご多幸を祈念申し上げます。



徳島県支部

創立10周年を迎えて



支部長
ひがし よしたか
東野 義孝
(真愛/社会学部)

日本各地が豪雨に見舞われる中、徳島は水不足で、早明浦ダムに沈んでいた役場の庁舎が6年ぶりに顔を出していましたが、総会前日には恵みの雨が喜びをもたらしてくれました。

8月25日(日)、前日の雨が多少残っていましたが、法政大学徳島県支部10周年の行事を祝うように、開始前には雨も止み、ザ・グランドパレス徳島に於いて、徳島県支部総会・父母懇談会が開催されました。総会では事業報告、決算報告、2013年度の事業計画、予算の審議、新役員の出選の承認をいただきました。

今年10周年という節目の年であり、大学より増田壽男総長、後援会



からは千葉大一会長をはじめ多数の職員、役員の方々にご出席いただき、華やかに開催することができました。父母懇談会では増田総長に特別講演「その先の自分を創る。」と題したお話をいただきました。続いて行われた「10周年記念懇親パーティー」は、歴代の支部長や校友会の皆さまを加え総勢62人のご出席を賜り盛大に開かれました。「アカデミー合唱団」による合唱に参加者一同大変感激し、徳島県支部のパーティーは「何と言っても阿波踊り！」と、出席者全員で阿波踊りを踊って、懇親会を終えました。企画から運営までお世話になった加林浩前支部長はじめ関係者の方々に感謝し、厚くお礼申し上げます。



愛媛県支部

愛媛県支部総会報告



支部長
きくち けんいち
城戸 岡謙一
(謙太/理字学部)

8月25日(日)松山ワシントンプラザホテルにて、大学から榎本勝己理事と大学職員の方々に、後援会より戸松みゆき副会長及び柳田明彦総務にご出席いただき愛媛県支部総会・父母懇談会を開催いたしました。昨年支部長に就任した際には四国4県合同で10周年記念行事を行うという話もありましたが、今年6月の支部長会議ではその時のお話が自然消滅しており、10周年記念行事をどのように行うか苦慮しました。しか



し6月の愛媛県支部役員会議で「愛媛県支部10年の歩みとこれからの進展」をテーマに開催が決定いたしました。当日は支部総会・父母懇談会に続き歴代の役員及び校友会の方々にご参加いただき支部設立10周年の記念懇親会を行いました。校友会の方々の挨拶、歴代支部長の思い出話(苦勞話)は尽きませんでした。過去の支部総会・父母懇談会では懐かしい写真のスライドショーを和気あいあいと楽しみ、最後には校友会の方々を中心に校歌斉唱を行い閉会となりました。

こじんまりとした記念行事でしたが、愛媛県支部らしく行えたと自負しております。

